

## <進路選択と高校受験について その4>

### ■ 1. 公立高校の受検・選抜について

#### (1) 選抜の資料

公立高校の入学者選抜（合否判定）は、「一般受検」については、**個人調査書の内容・学力検査の結果・面接試験の結果**などを総合的に判断して行われます。学力検査（学科試験）の英語には「聞き取りテスト」が含まれます。面接試験を行わない学校もありますが、実施する学校が約半数を占め、どの学校でも**面接の結果を重視する**傾向になっています。面接以外に、石狩翔陽のように「作文」を課したり、恵庭南高校体育科のように「実技」試験を行ったりする学校もあります。

定時制では、市立札幌大通高校以外は、学力検査は実施せず、調査書と面接（さらに作文がある場合もある）で選抜します。有朋高校の通信制は個人調査書のみで選抜します。

専門科の高校や一部の普通科での「推薦受検」では学力検査は行いませんが、「面接」は必ずあります。その他に「自己推薦書」や「作文」、「英語の聞き取りテスト」、「英語による問答」、「適性検査（市立のみ）」などを実施する学校もあります。

- ▶ 各学校の詳細は、道教委HPと市教委HPの「**学校裁量についての実施予定一覧**」を参照してください。（今年度は6月15日に発表され、11月に確定します。）
- ▶ 普通科の推薦についても道教委HPと市教委HPの「**入学者の受け入れに関する方針等**」を参照してください。（こちらも6月15日に発表され、11月に確定します。）

#### ①個人調査書(いわゆる内申書)と学習点、ランク について

個人調査書には、中学校3年間の各教科の評定、特別活動の記録、出欠の記録、行動の記録、総合的な時間の記録、総合的な所見や指導上参考となる事項などが記載されています。

個人調査書では、各学年末の各教科の評定（9教科）をもとに、「**学習点**」と呼ばれる数値を計算します。計算方法は、

$$\left. \begin{array}{l} 1 \text{ 年生の学年末の各教科の評定の合計} \times 2 \\ 2 \text{ 年生の学年末の各教科の評定の合計} \times 2 \\ 3 \text{ 年生の学年末の各教科の評定の合計} \times 3 \end{array} \right\} \begin{array}{l} \text{これらを総合計したものが学習点} \\ \text{であり、63 点} \sim \text{315 点になります。} \end{array}$$

この**学習点**を上から20点ずつに区切ったものが**ランク**です。

ランク	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
学習点	315	295	275	255	235	215	195	175	155	135	115	95	75
	～ 296	～ 276	～ 256	～ 236	～ 216	～ 196	～ 176	～ 156	～ 136	～ 116	～ 96	～ 76	～ 63

→裏に続きます。

・ 3年間すべての評定が [5] であった場合が満点で、  

$$\frac{5 \times 9 \text{科目} \times 2 + 5 \times 9 \text{科目} \times 2 + 5 \times 9 \text{科目} \times 3}{(\uparrow 1 \text{学年の分}) (\uparrow 2 \text{学年の分}) (\uparrow 3 \text{学年の分})} = 315 \text{点}$$
 でAランクになります。

- ・ 3年間すべての評定が [4] であった場合は、学習点は 252 点でDランク
- ・ 3年間すべての評定が [3] であった場合は、学習点は 189 点でGランク
- ・ 3年間すべての評定が [2] であった場合は、学習点は 126 点でJランク

…になります。

### ～あなたの学習点は？～

現時点でのあなたの学習点と学習ランクを調べてみましょう。下の表を用いて計算してみてください。(ただし、今はまだ前期の評定は出ていませんので、2年生の学年末評定をそのまま3年生の前期の評定として計算してください。)

		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	評定の合計			ランク
											ア	イ	ウ	
1 学年												×2		
2 学年												×2		
3 学年	前期											×3		
	学年末											×3		

※表中の

アは「各学年の9教科の合計」、イは「アの数を2倍（または3倍）した値」  
 ウは「3か年分のイの合計」を表します。

- ▶ 一般に、このランクを用いて、「〇〇高校は△ランクくらいまで」、「××高校は□ランクの上の方でないと難しいらしい」というような言われ方をしています。
- ▶ この学習点や各教科の評定は、私立高校や高専、専門学校などの選抜においても、出願の条件として使われたり、合否判定に利用されたりすることが多いです。まず、自分のこれまでの成績から最終的な学習点がどのくらいになりそうか（どのくらいとりたいか）の目安を知っておくべきです。

→次号以降では、学力点（入試点）と学習点の相関について説明します。